



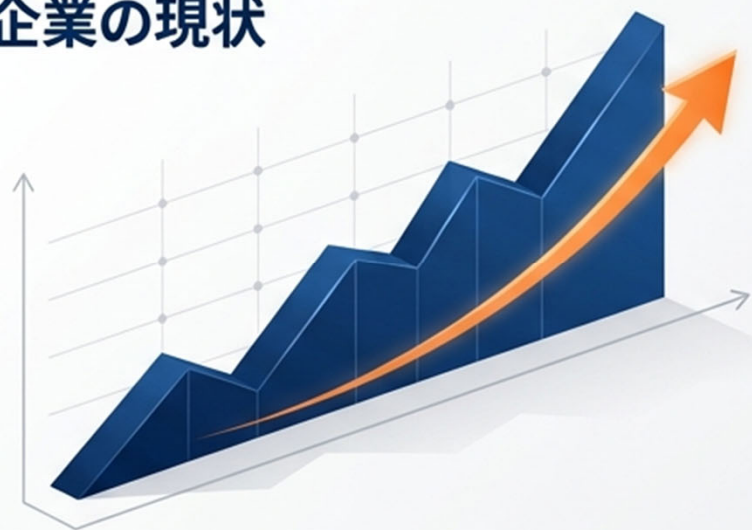
神戸シミュレーションスクール 2026

FOCUSスパコンを活用した産業界向けCAE人材育成の決定版

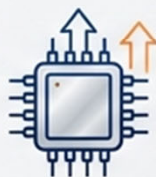
主催：公益財団法人計算科学振興財団
実施事業者：NPO法人CAE懇話会

高まるシミュレーション需要と、立ちはだかる「環境」の壁

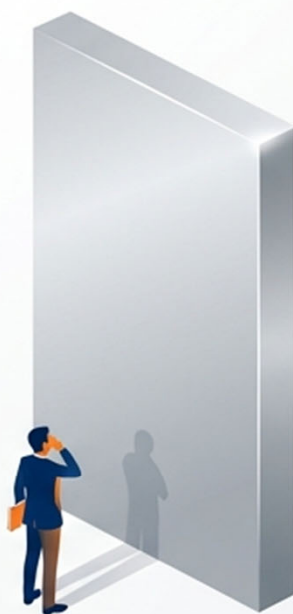
企業の現状



設計・開発現場におけるシミュレーション技術の重要性は日々上昇。高度な解析によるコスト削減と開発スピードの向上が急務。



導入のハードル



大規模計算環境の整備

自社のPC環境からスーパーコンピュータへの直接移行は極めて困難。



専門知識の不足

座学だけでは身につかない、実践的な操作と解析評価のノウハウ。



「個人のPC」から「FOCUSスパコン」への強固な架け橋

神戸シミュレーションスクールは、企業内のPC環境からいきなり大規模計算機へ移行する際のギャップを埋める、実践的なステップアップ環境を提供します。



単なる座学ではなく、「FOCUSスパコン」を産業利用のステップとして実際に活用し、現場で通用するシミュレーション技術者を育成します。

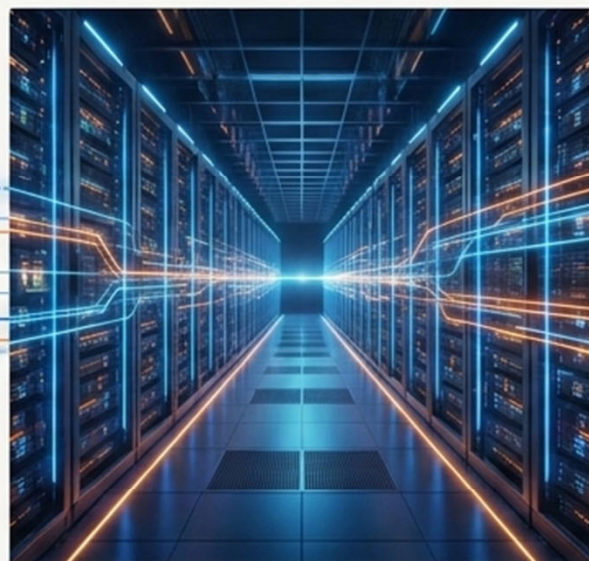
価値 01: 本物のスパコン環境を、あなたのデスクから

自宅やオフィスのPCから、
クラウド上の「FOCUSスパコン」へ直接アクセス。



実践的な実習環境

講義を聴くだけでなく、実際のスーパーコンピュータにログインし、解析を実行する感動とスキルを体験。



継続的なアクセス

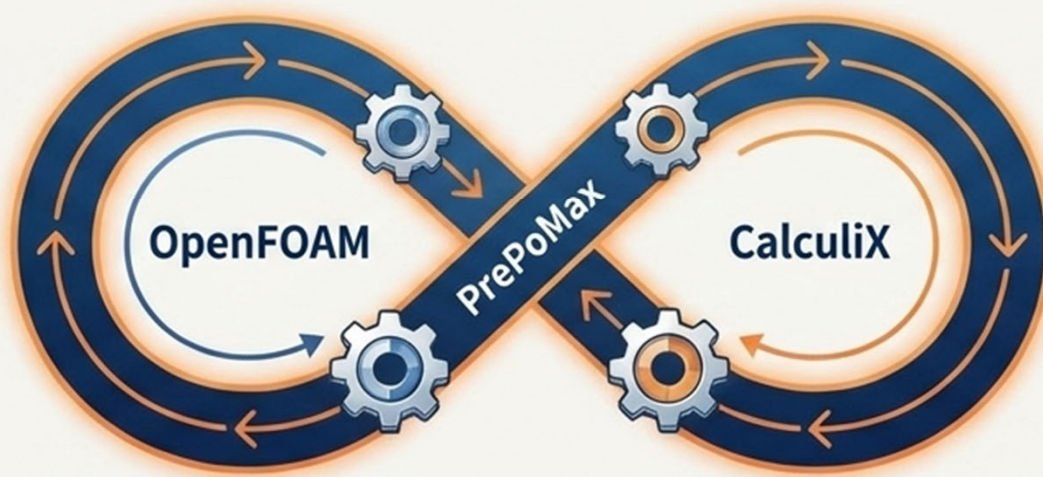
講義期間中はもちろん、講義終了後も一定期間スパコンにアクセス可能な環境を提供。自席での確実な復習と技術定着をサポートします。

価値 02: オープンCAEによる「自立」と「継続」

高額な商用ソフトウェアに依存せず、
オープンソースを活用して自社ですぐに解析をスタート。



Classroom Learning



Practical Application

環境構築からサポート

スクール終了後も受講者が自分のPC環境で解析を継続できるよう、ソフトウェアの単独構築・導入方法まで完全にガイド。

オンラインでの伴走

2～4ヶ月にわたる期間中、講師とオンラインで都度質疑応答が可能。つまりことなく理解を深められます。

価値 03: 稟議を後押しする、圧倒的なアクセシビリティ

10,000円

全5回分・税込み。高額な
専門書籍（テキスト）の
費用もすべて含んだ驚異的な
コストパフォーマンス。

**完全
オンライン**

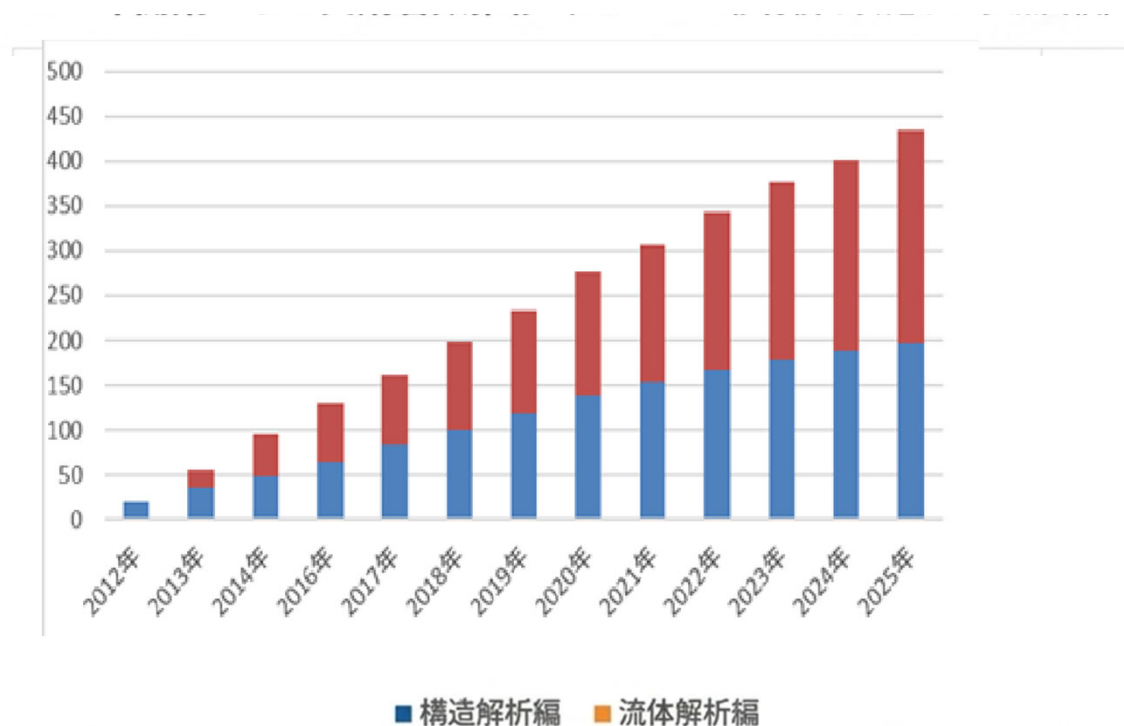
ネットワーク環境があれば
全国どこからでも参加可能。
Webexを活用した密な
コミュニケーション。

**各コース
20名**

少人数制による手厚いサ
ポート。（原則として
1企業1名までの特別枠）

10年以上の歴史が証明する、確かな育成実績

2012年度開講からの受講者数推移（オンライン移行後も安定した参加実績）



延べ**434**名の
大手～中小企業技術者が受講し、
設計開発現場の最前線へ。



日本機械学会
公認CAE技能講習会として
毎年認定を受ける高いクオリティ。



本コースを契機に、
計算力学技術者（CAE技術者）
認定試験の合格者を多数輩出。

課題に合わせて選ぶ、2つの専門コース

	構造解析編	流体解析編
対象者	初めて構造解析を行う方、業務で必要とされる設計・開発担当者。	初めて流体解析を行う方、業務で必要とされる設計・開発担当者。
習得アプローチ	有限要素法（FEM）の基礎から結果評価、最新のAI適用まで。	基礎数学・有限体積法から、OpenFOAMによる多相流計算まで。
使用技術・ソフト	PrePoMax / CalculiX, Excel	OpenFOAM, Linuxコマンド
機械学会資格対象	固体力学分野 2級対象	熱流体力学分野 2級対象

構造解析編：有限要素法の基礎からAIの適用まで

講義と実習の反復により、構造解析のフローと結果評価の「正しい考え方」を根本から習得する。

1 講師

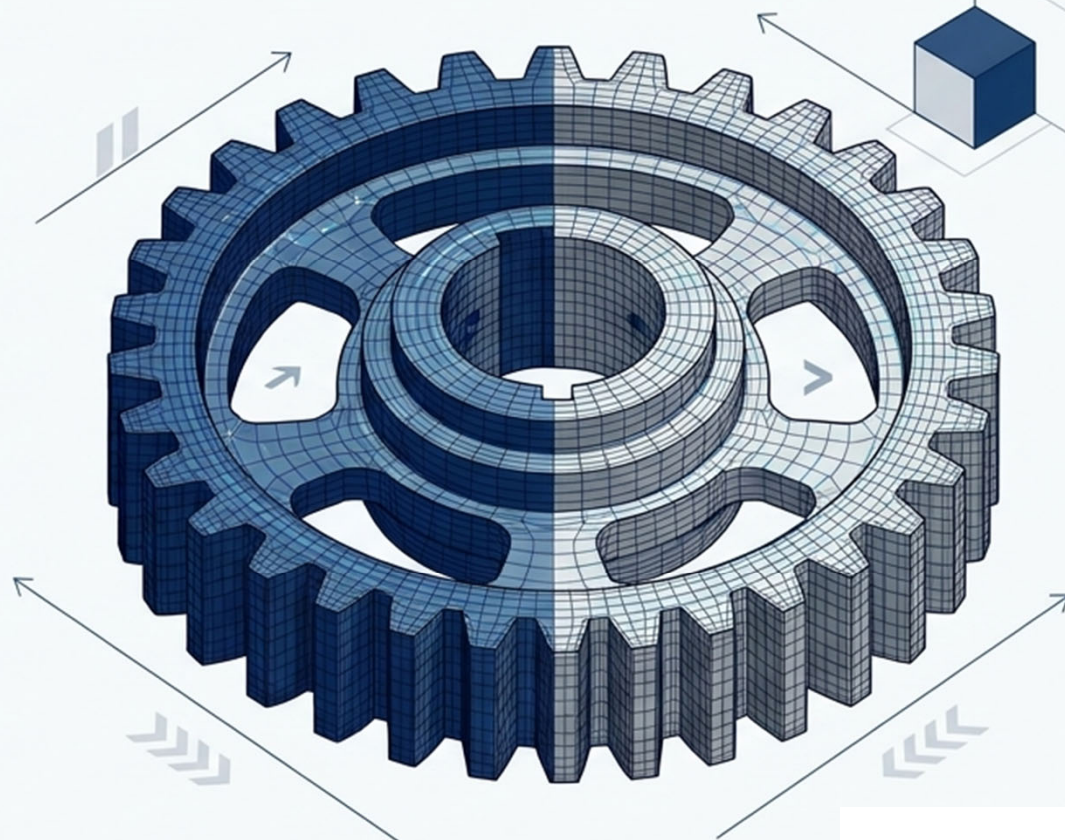
大阪成蹊大学 教授 小山田 耕二 氏
+ CAE懇話会幹事陣

2 配布テキスト

「図解入門 よくわかる最新有限要素法の基本と仕組み」
「塾長秘伝 有限要素法の学び方」
「PrePoMaxではじめる実践構造解析」を網羅。

3 事前準備

PCの管理者権限、Excel（第5回用）、
Webex通信テストを実施し万全の体制でスタート。



構造解析編 スキルアップ・ジャーニー



流体解析編：基礎数学からOpenFOAMを駆使した多相流まで

午前中の綿密な基礎講義と、午後のFOCUSスパコンを活用した実習により、流体解析のブラックボックス化を防ぐ。

1 講師

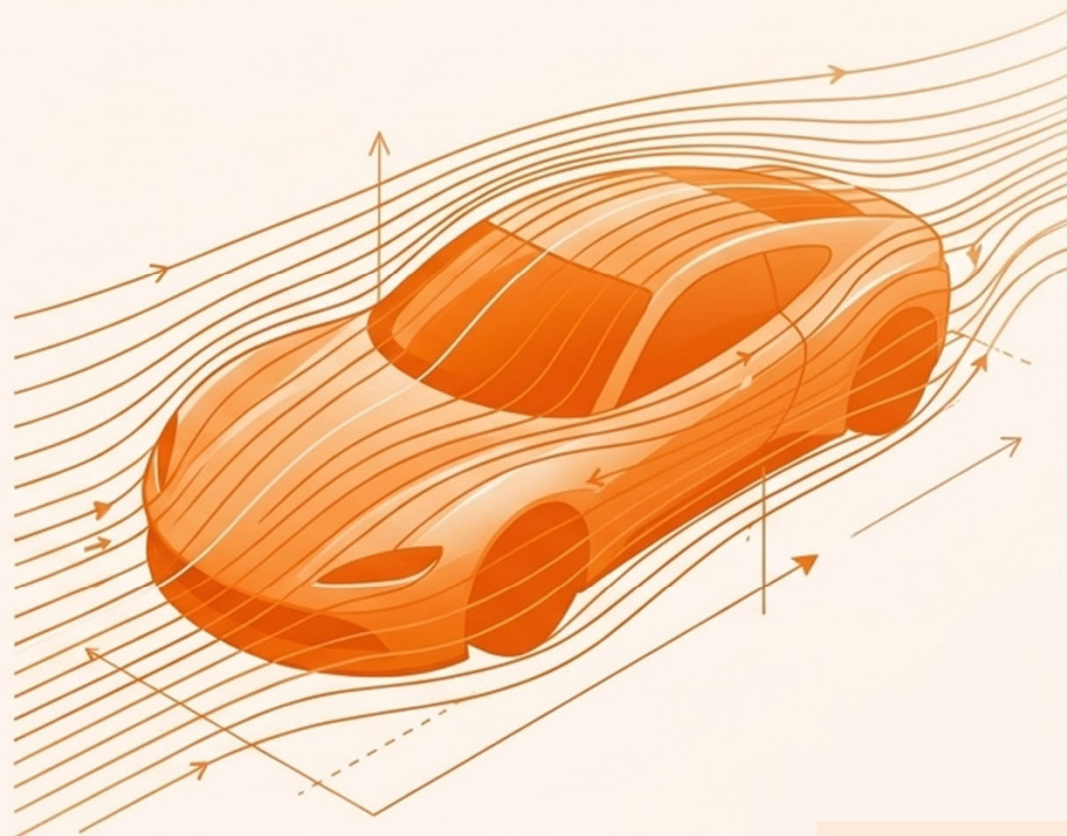
大阪工業大学 教授 宮部 正洋 氏
+ CAE懇話会幹事陣

2 配布テキスト

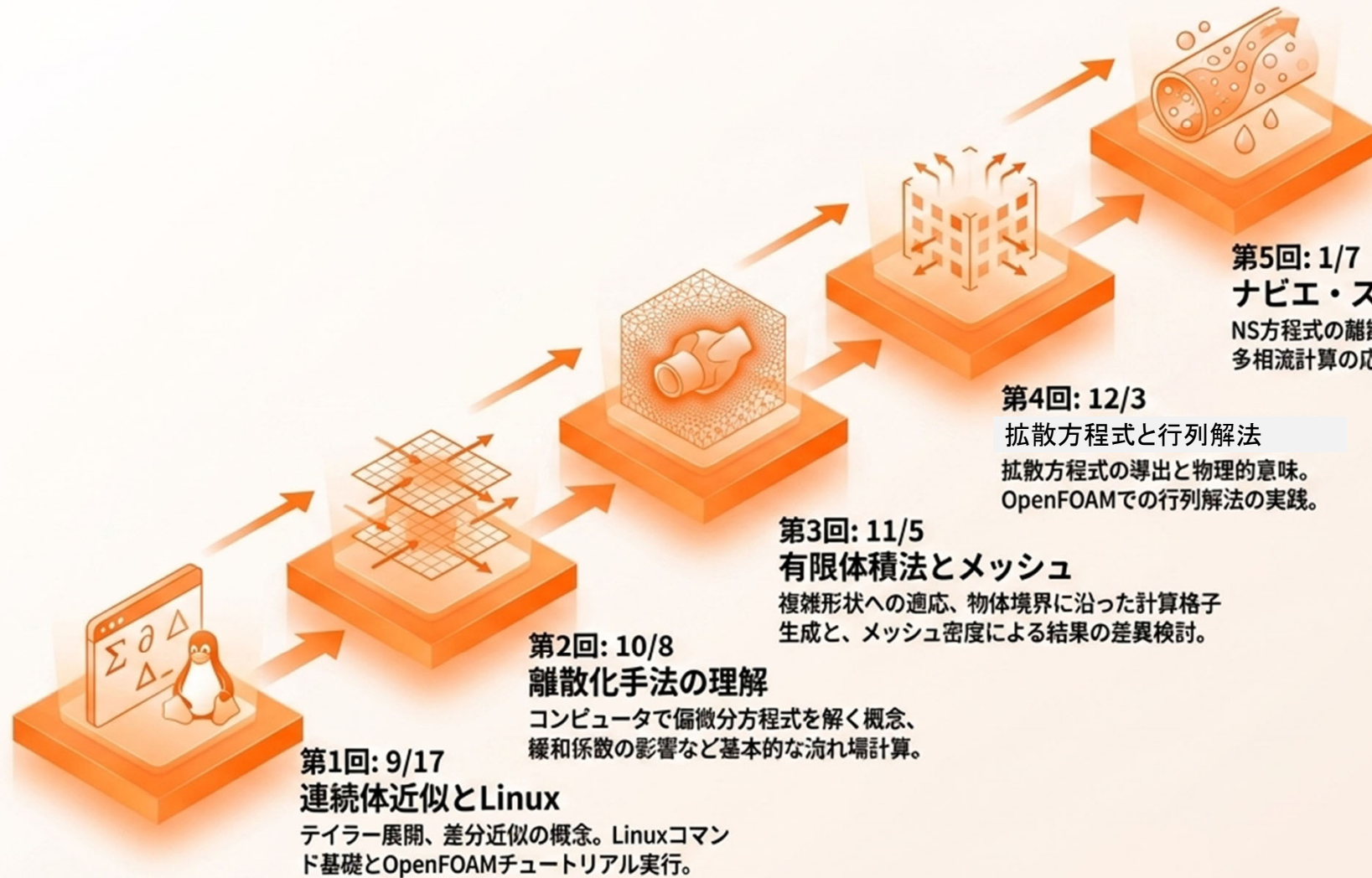
スクール開始までに「改訂新版 OpenFOAMの歩き方」を配布。

3 事前準備

Linuxコマンドの基礎習得もカバー。FOCUSスパコン接続環境構築のため、PCの管理者権限が必須。



流体解析編 スキルアップ・ジャーニー



現場のリアルと、受講者の声

「FOCUSスパコンを自宅から自分のPCのように使えることに感激しました。」

「他のセミナーと比較して圧倒的にわかりやすい。手計算の原理理解と、演習で実際に計算する時間のバランスが絶妙。」



特別企画 - ゲスト講師 実務直結のケーススタディ

本スクールの最大の特徴として、毎回「企業で実際にCAEを活用している現役技術者」をゲストに招聘。解析を業務に導入する際のリアルな課題、社内での工夫、成功事例を直接聞くことができ、自社展開への強烈なヒントとなります。

座学で終わらない、真のCAE人材への第一歩を。

2026年9月開講。各コース定員に達し次第締め切りとなります。

構造解析編
申込フォーム



流体解析編
申込フォーム



受講確定：開催2週間前にメールにてご連絡（事前通信テストあり）

お問合せ：NPO法人CAE懇話会 事務局（jimukyoku5@cae21.org）

※原則として1企業1名様までとなります。お早めにお申し込みください。

※神戸市内、兵庫県内の機関に所属されている方の受講優先順が高くなります。